

7月番組表

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
8	お知らせ(音声付) からだほぐしストレッチ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
11	お知らせ(音声付) うきうきダンス
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
2	お知らせ(音声付) ウェルネスうだ体操
3	お知らせ(静止画) 講演会(1日~20日)
4	いきいき歯ッピー体操
5	お知らせ(静止画) お知らせ(音声付)
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう お知らせ(静止画)

7月より自主放送スタジオが市役所内に
移転します。(電話番号に変更はありません)

番組内容	1日~10日	11日~20日	21日~末日
ホットニュース	○新型コロナウイルス集団接種	○小型動力ポンプ貸与式	○プレミアムハッピー商品券
市の取り組みや行政情報			
宇陀市政なう	○野菜たっぷりクッキング:じゃが芋とピーマンのきんぴら	○図書館 今月のイチオシ	○UDA UDA ENGLISH
まちの話題	○七宝焼きでアクセサリーを作ろう ○奈良めだかフェスメダカのつどいスペシャル	○第58回 近畿高等学校自転車競技大会ロードレース	○「東西南北方位磁石」第6回 室生のうたい海
講演会	○やなせなな「いのちと心を伝える愛の歌」		
産業情報	○ごちそーさま!!		

Hello! my friends

From: ペス (大宇陀中・菟田野中)



▲買ったばかりの植物たちです

Hello everyone!
June was my birthday month. I was a little sad that I couldn't meet my family, but I enjoyed it with my friends. We ate delicious food, and went shopping for houseplants. My house is becoming a jungle! Plants grow so quickly in Japan's summer, I was so surprised! Do you also like plants?

皆さんこんにちは!
6月は私の誕生日でした。家族に会えないのは少し寂しかったけど、友達と一緒に楽しく過ごしました。おいしいご飯を食べて、観葉植物を買いに行きました。家の中はジャングルになっています!日本の夏は植物の成長がとても早くて驚きました!皆さんも植物が好きですか?

動きのまち

令和3年6月1日現在
※()内は前月比

総数	28,902人 (-49)
男	13,866人 (-21)
女	15,036人 (-28)
世帯数	12,895世帯 (-1)

ウッピーと〜ト



ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります

早めの梅雨に突入しましたね。私は梅雨が一番苦手な季節で、ついついエアコンの効いた部屋に引きこもりがちです。▼そんな中、家の中でもできるお菓子作りを始めてみることにしました。最初に、マカロン作りを挑戦してみました。お店で売っているようなしっとりとした美味いマカロンはできず、少しパリッとした何かが完成しました。何でもマカロンは作るのが非常に難しいですね。なぜ、最初にマカロンを選んだのか。▼大雑把な性格の私にはお菓子作りのハードルは高いかも知れませんが、めげずに挑戦を続けようと思えます。(一)

宇陀を駆けた人々 重源篇 40

東大寺を復興した僧 重源、宇陀に寺院を造る

平安時代末期から鎌倉時代前期に重源という僧がいました。京都の醍醐寺で真言密教を学び、のちに法然から浄土教も学びました。また、宋(今の中国)にも渡り、仏教を学びました。

養和元(1181)年、重源は東大寺復興の責任者(造東大寺大勸進職)に任命され、寺の再建を進めました。東大寺は治承4(1180)年の平家の焼き討ちによって多くの建物が焼失したので、復興を進めることとなったのです。

文治2(1186)年、重源は、大仏殿再建の試みとして、実際の5分の1の大きさで建物を建て、寺院としました。その寺院は、大宇陀春日にある慶恩寺。今も宇陀を代表する寺院のひとつです。江戸時代の火災によって本堂などが焼失して

しまい、残念ながら今は、重源ゆかりの建物は残っていません。慶恩寺の鐘楼には、古い梵鐘が懸かっています。銘が無いので、造られた時期はわかりませんが、東大寺の大仏を再び造ったとき、余った銅で鑄造されたものと伝えられ、重源の発願ともいわれています。

重源が再建した東大寺大仏殿は、その後の戦によって再び失われ、現在の大仏殿は、江戸時代の前半に再建されたものです。



権コーナー

心まで離れすぎないように

7月7日の七夕といえ、天の川をはさんで離れ離れになった、織姫と彦星が1年に一度会うというロマンティック話を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。

そんな織姫と彦星ほどの距離ではありませんが、新型コロナウイルス感染症の影響でステイホーム、ソーシャルディスタンスといった言葉が表すように、人との距離をとる新しい生活様式の実践が求められています。外出の自粛、テレワークの導入、オンラインでの仕事や授業等、実際に集まって対面での会話や交流ができにくくなりました。人と人とのつながりが薄れ、孤立感、孤独感が深まっています。

新型コロナウイルス感染症拡大のなか、感染者や濃厚接触者、医療関係者などへの誹謗中傷やデマなど差別や偏見を招く情報が広がり、人々の差別意識を大きくしています。感染への不安や恐怖が「コロナ差別」という人権侵害を引き起こしています。DVや虐待の

増加なども懸念されます。また、児童生徒の中には、コロナ禍で突如始まった非日常の日々に、何かしらの心理面でのストレスを感じて、うつ症状を訴える子どもたちもいます。大人でさえ対応に苦慮していたのですから、子どもへの影響があっても当然です。

私たちの生活は、普段接している家族や友人、同僚などほもちろん、普段会うことのない、多くの人たちの支えやつながりによって成り立っています。しかし、新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、親しい人にさえ気軽に会うことが難しい状況です。

今のコロナ禍も含めて、辛い、苦しいなと思うときは、お互いを思いやる気持ち、お互いを支え合う気持ちを忘れないようにしましょう。物理的に距離を取る必要があっても、心の距離は相手から離れすぎないようにしたいものです。

